

武道・スポーツ科学研究所年報 第8号・平成14年度・目次

I. 平成14年度(2002.4~2003.3)のプロジェクト研究

A 武道・スポーツ科学研究部門

1. 21世紀の武道と研究の課題	1
1) 21世紀の武道と研究の課題 ●魚住孝至、大道 等、大矢 稔、柏崎克彦、木村寿一、 Mark R.Duncann, Alexander C.Bennett	1
2. 特定研究	5
1) 呼吸法に関する文化論的、及び生理・心理学的研究(第3報) ●田邊信太郎、魚住孝至、樗澤隆治、大矢 稔、林 伯原、 石塚正一、山本正嘉、國分俊輔	5
2) 動作の素早さに関する研究 ●谷口有子、川津茂生、山本利春、渋谷賢一、小粥智浩、平沼志都、 菅原洋輔	39
3) 外国語による武道・スポーツ指導テキスト作成に関する研究 ●佐々木克実、田中 守、樗澤隆治、西村英一郎、八重嶋佳枝、 山本雅之	51
4) 武道・スポーツ振興および文化交流の拠点となる NPO 法人組織設立に関する研究 (第3報) ●土居陽治郎、鈴木和弘、松井完太郎、徳永文利、湯田一弘、中西 純、 清野義弘、木津広二	67
5) 学生トレーナーの活動の現状と将来展望 ●小西由里子、谷口有子、山本利春、清水宣雄、安ヶ平浩	87
3. 情 報	93
1) 国際武道大学における情報統合システムの構築と運用に関する研究(第3報) ●高見令英、土居陽治郎、高木誠一、松井完太郎、若山英央、木村寿一	93
4. 学術交流	107
1) 武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較 ●小林啓三、蒔田 実、林 淳吉、金 栄学、慎 承允、李 漢景、 井島 章、山本利春、小西由里子、丸橋利夫、井上哲朗、岩切公治、 菅原洋輔	107

5. 一般公募	115
1) ジャンプの技術指導に向けた動作分析	
●岩壁達男、前河洋一、菊地俊紀、九場里志、大道 等	115
2) 反復動作の運動制御	
●大道 等、奥山秀雄、小西由里子、立木幸敏、大城戸通生	133
3) 柔道選手の身心論	
●柏崎克彦、石井兼輔、若山英央、越野忠則、矢崎利加、平岡政憲、大道 等	139
4) 蛋白同化ステロイド投与による薬物の副作用についての研究	
●河野俊彦、高橋正人、立木幸敏	153
5) 魏晉南北朝時代における民族戦争及び民族融合による武術の変化	
●林 伯原、魚住孝至、黒羽友子、周 佩芳	167
6) 球技の競技力向上に関するトレーニングの研究	
●清水宣雄、安ヶ平浩、宮崎善幸、北湯口 純、藤村鉄平、表 倫成、大道 等	195
7) 武士道の研究	
●羽賀久人、魚住孝至、田中 守、丸橋利夫、松尾牧則	(1)288
8) 武道競技者の体力に関する研究	
●井上哲朗、山本利春、若山英央、宮腰浩一、菅原洋輔	205
9) 発育期の運動習慣が筋・骨格系の発育・発達にどのような影響を及ぼすか？	
●刈谷文彦、山内秀樹、小林啓三、成澤三雄、中原凱文	211
10) 日本剣道形の由来と解釈	
●大矢 稔、堀毛孝之	225
11) 武道・スポーツを通じた国際交流におけるマネジメントの研究	
●松井完太郎、佐々木克実、木村寿一、岡田千あき、山口 拓	239
II. 武道・スポーツ科学研究所を活用しての行事	289
1. 第15回 国際武道文化セミナー開催要項	290
2. 第15回 国際武道文化セミナー日程表	291
3. 第15回 国際武道文化セミナー参加者名簿	292
巻末. 国際武道大学研究倫理指針 (人に関する研究)	296
国際武道大学研究倫理指針 (動物に関する研究)	298